

JPEC BULLETIN

研修センター ニュース

Dec. 2025

編集・発行

公益財団法人

日本薬剤師研修センター

東京都港区西新橋2-3-1

マークライト虎ノ門6階

電話(代表)03-6457-9041

URL <https://www.jppec.or.jp/>

製 作 (株)薬事日報社

薬剤師としての社会的責務と生涯研鑽

公益社団法人 日本薬剤師会 専務理事 上野 清美

「薬剤師は国から付託された資格に基づき、医薬品の製造、調剤、供給において、その固有の任務を遂行することにより、医療水準の向上に資することを本領とする。」これは、昭和48年に日本薬剤師会が制定した薬剤師綱領の一文です。さらに、薬剤師は国民の健康増進に寄与する社会的責務を担うこと、そして、絶えず薬学、医学の成果を吸収して、人類の福祉に貢献するように努めることとされています。自分が薬剤師という国家資格を有していることに対し、緊張感と大きな責任とともに、日々の自己研鑽の重要性を強く認識するところです。制定から50年以上たった現在も、薬剤師の本領は変わりませんが、医療の高度化・複雑化が進む中で、薬剤師の役割・社会的な責任はさらに大きく重要となり、その責任を果たすために、生涯研鑽は欠かすことはできません。

日本薬剤師会では、薬剤師の資質向上のための取組みとして「日本薬剤師会研修プラットフォーム (PF)」を構築し、都道府県薬剤師会が実施する研修を都道府県の垣根を越えて受講することができるシステムを提供しています。本システムでは、昨年10月より、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度において新たに研修単位の取得が可能となった「ウェブ利用研修 (集合研修アーカイブ配信)」も提供されており、忙しい薬剤師にとってさらに幅広く研修の機会が得られるようになっていきます。また、薬剤師が自身の受講履歴や受講予定の研修を一括管理することも可能となっており、是非、ご利用下さい。

さらに、日本薬剤師会は、平成24年から薬剤師の生涯学習支援システムとして「JPALS (ジェイパルス)」を運用してきたところですが、近年の薬剤師を取り巻く情勢等を踏まえ、来年度よりJPALS認定薬剤師制度を改正することといたしました。薬剤師の皆様には、生涯研鑽の一環として、是非、日本薬剤師研修センターの研修とともに、新しいJPALSについてもご活用いただければ幸いです。

日本薬剤師会は、今後とも、日本薬剤師研修センターと連携し、薬剤師の生涯研鑽のサポートを一層強化していきたいと考えております。全国の薬剤師の皆様におかれては、薬剤師としての社会的責務を果たすため、自分の目指す薬剤師像に向かって、日々の研鑽を積み重ねていただきたいと思います。

今月の主な記事

巻 頭

- ・薬剤師としての社会的責務と生涯研鑽 1

センター便り

- ・e-ラーニング研修の適切な受講について 2

センター主催研修会

- ・2026年度「漢方薬・生薬研修会」のご案内 3

認定対象研修会

- ・認定対象研修会のご案内 4

日本薬剤師研修センター便り

e-ラーニング研修の適切な受講について

当財団の認定薬剤師制度へのe-ラーニング研修の導入は、薬剤師が研修場所にとらわれずに生涯学習を行うための支援を目的としています。本研修への参加に当たっては、「認定薬剤師制度」の信頼性を維持することが是非とも必要です。

そのためには、下記の点につき充分留意されるようお願い致します。

- ①配信する講演には著作権があり、講演の録画頒布は、演者との信頼関係維持及び法的な意味で問題が生じるので止めて下さい。
- ②e-ラーニングの活用は、自己学習による生涯研修の新たな手段として定着させることに大きな意義があります。そのためにはe-ラーニングでの学習が適切に行われることが必要です。認定単位申請に当たり不公正・不適切な行為の無いように注意して下さい。

生涯研修は認定単位を取得するだけが目的ではなく、国民から信頼される薬剤師を目指すためのものです。安易なあるいは不正な受講は、薬剤師としての能力低下と医療人としてのモラル低下を招き、患者への不利益、ひいては認定薬剤師制度自体の存続にも関わります。このことを十分に認識され、研鑽されるよう切に望みます。

2026年度「漢方薬・生薬研修会」のご案内

当財団と一般社団法人日本生薬学会は、2026年度の漢方薬・生薬研修会を下記のとおり開催することとしましたのでご案内します。

【研修会の目的】

漢方薬及び生薬に関して、服薬指導や適正な取扱い等薬学的管理を的確に行える薬剤師の養成。

【研修会】

研修会は座学研修とインターネット研修の2種類があります。

どちらかを選択し、受講して下さい。

●研修方法

(1) 座学研修(東京)

①内容：9回の講義の受講及び1回の薬用植物園実習(必須)(全10回)。

※講義の復習として、後日インターネット研修と同時期に研修内容の動画をご覧いただけます。

②日程：講義は4月より毎月1回、日曜日に開催。薬用植物園実習は別途申込。

③会場：ベルサール神保町アネックス

東京都千代田区神田神保町2丁目36-1

住友不動産千代田ファーストウイング1階

④定員：100名(予定)

(2) インターネット研修

①内容：当財団HPより、e-ラーニングとして、ストリーミング(オンデマンド)配信します。

2026年度漢方薬・生薬研修会座学研修収録映像の受講及び1回の薬用植物園実習(必須)。

②配信時期：2026年6月上旬から2027年3月末まで配信予定

③定員：600名(予定)

●受講料

税込60,500円(本体55,000円、税5,500円)

※座学、インターネット研修共通、テキスト代・試問料及び薬用植物園実習料(ただし、申込年度に受ける場合のみ)込

●申込方法

受講のお申込は「PECS(薬剤師研修・認定電子システム)」より承ります。

お申込にはあらかじめ、PECSへの個人登録(無料)が必要です。

●申込受付期間

2025年12月8日(月)～2026年3月20日(金・祝)

※ただし、定員に達し次第締切り

認定対象研修会のご案内

各都道府県で開催される研修認定薬剤師制度対象研修会

認定対象研修会をご案内します。これらの研修会の認証番号はG01です。

研修会によっては、参加資格、参加費用が必要な場合や、定員により受講申込を締め切っている場合等がありますので、それぞれの問い合わせ先にご確認の上、ご参加下さい。

一覧表で、「適用（漢方薬生薬認定）」欄に◎又は●印のついている研修会に参加し取得した単位は、「漢方薬・生薬認定薬剤師更新のための単位」として利用でき、◎印は必須研修の対象となります。「適用（小児認定）」欄に◎又は●印のついている研修会に参加し取得した単位は、「小児薬物療法認定薬剤師更新のための単位」としても利用でき、◎印は必須研修の対象となります。

なお、直近の情報については、当財団ホームページでご案内しておりますので、併せてご活用下さい（情報が変更になっている場合もあります。ご注意下さい）。

□集合研修会・学術集会

研修会参加の際は、問い合わせ先に事前連絡の上、参加の可否を確認して下さい。

（事前にPECS（薬剤師研修・認定電子システム）に個人情報登録の完了が必要です。個人情報登録（新規登録）をされていない方は、まず登録をお願いします（1回のみ）。登録に際しては、必ず薬剤師免許証の記載と照合して誤りがないようにして下さい。）

研修会当日は、下記を必ず持参して下さい。

- ・本人確認ができるもの
- ・PECSに個人情報登録した後、PECSより表示されるQRコード

（QRコードを読取装置に提示し読み取らせます。受講受付時と受講終了後の2回の読取りが必要。）

▶各都道府県で開催される集合研修会・学術集会

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者（実施機関） 問い合わせ先	会場	認定 単位数	適用 （漢方薬 生薬認定）	適用 （小児 認定）
愛知	12/14(日)	第52期 東海漢方入門講座 12月例会 誰にも分かる漢方基礎「五臓 心」	東海漢方協議会 kanpou.tokai@gmail.com（古橋朗）	名古屋市立大学 薬学部	3	◎	
滋賀	12/14(日)	日本東洋医学会関西支部滋賀県部会 循環器領域の漢方治療	日本東洋医学会関西支部 kanpou@ukita.gr.jp（荒木あゆみ）	医療法人せせらぎ会浮田クリニック UKITA Mom's Garden 研修室SESERAGI	2	●	
東京	12/21(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座（第35回） 超高齢者の漢方 続編	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	全水道会館	3	◎	
東京	12/21(日)	薬用植物・生薬・漢方に関する講座 香りと気の巡りの話	公益社団法人 東京生薬協会 jimukyoku-2@tokyo-shoyaku.com （笠原良二）	東京都薬用植物園 研修室	2	●	
愛知	2026年 1/11(日)	第52期 東海漢方入門講座 1月例会 誰にも分かる漢方基礎「五臓 腎」	東海漢方協議会 kanpou.tokai@gmail.com（古橋朗）	名城大学 薬学部	3	◎	
東京	1/18(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座（第35回） 煎じの保険調剤	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp（山内）	全水道会館	3	◎	

◎：必須研修の対象となります。

都道府県	開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	会場	確定 単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児 認定)
埼玉	2/8(日)	第2回 埼玉がん薬物療法研究会(SSOP)がん フォローアップ基礎WS 押さえておきたいがん薬物治療中の皮膚障害	埼玉県立病院機構 埼玉県立がんセ ンター薬剤部 048-720-5770(照屋千津子)	上尾中央総合病院 B館8 階 会議センター会議室1	2		
愛知	2/8(日)	第52期 東海漢方入門講座 2月例会 誰にも分かる漢方基礎「四診と経絡①」	東海漢方協議会 kanpou.tokai@gmail.com(古橋朗)	名城大学 薬学部	3	◎	
東京	2/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) がんセンターの漢方治療	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp(山内)	全水道会館	3	◎	
静岡	2/22(日)	令和7年度 薬学生涯研修講座 運動や不活動に対する骨格筋適応の分子メカニ ズムとサルコペニア	一般社団法人 静薬学友会 05-4265-8763(若林敬二)	静岡県立大学 小講堂	2		
愛知	3/8(日)	第52期 東海漢方入門講座 3月例会 誰にも分かる漢方基礎「四診と経絡②」	東海漢方協議会 kanpou.tokai@gmail.com(古橋朗)	名城大学 薬学部	3	◎	
東京	3/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 煎じ薬とエキス製剤の使い分け	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp(山内)	全水道会館	3	◎	

◎: 必須研修の対象となります。

□ウェブ利用研修(集合研修即時配信)・ウェブ利用研修(学術集会)

研修会参加の際は、問い合わせ先に事前連絡の上、参加の可否を確認して下さい。

(事前にPECS(薬剤師研修・認定電子システム)に個人情報登録の完了が必要です。個人情報登録(新規登録)を
されていない方は、まず登録をお願いします(1回のみ)。登録に際しては、必ず薬剤師免許証の記載と照合して誤り
がないようにして下さい。)

研修会実施機関において本人確認・受講確認がされます。研修会実施機関の指示に従って受講して下さい。

▶各都道府県で開催されるウェブ利用研修(集合研修即時配信)・ウェブ利用研修(学術集会)

開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	確定単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児 認定)
12/7(日)	認知症研修認定薬剤師制度 基礎編研修会 認知症の基礎知識: 薬物療法のポイント及び退院後の認知症重 症化予防の対応	一般社団法人 日本薬局学会 dementia@ps-japan.org(木内恵)	2		
12/11(木)	地域医療を支える医師による薬剤師へのリスクリングオンライ ン研修(6) 薬剤師が身につける緩和ケアの実践スキル: 症例から学ぶ勉強 会	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info (ファルマ・プラス事務局)	1		
12/13(土)	第14回 兵庫県糖尿病薬剤師研修会 糖尿病患者さんの血糖マネジメントを考える～ガイドラインから見 えてくるもの～	糖尿病療養指導士兵庫県連合会 hcde@pac.ne.jp(金田智希)	1		
12/14(日)	日本東洋医学会関西支部滋賀県部会 循環器領域の漢方治療	日本東洋医学会関西支部 kanpou@ukita.gr.jp(荒木あゆみ)	2	●	
12/16(火)	座間市薬剤師会 漢方基礎講座 喘息の漢方薬の使い方	座間市薬剤師会 zamayaku.learning@gmail.com(橋本)	1	●	●
12/17(水)	薬剤師・高血圧治療ガイドラインセミナー 高血圧治療ガイドライン2025を踏まえた降圧薬の使い分けと降 圧管理	一般社団法人 ファルマ・プラス seminar@pharma-plus.info (ファルマ・プラス事務局)	1		

◎: 必須研修の対象となります。

開催日	研修会名称 研修会内容	主催者(実施機関) 問い合わせ先	確定単位数	適用 (漢方薬 生薬認定)	適用 (小児認定)
12/21(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 超高齢者の漢方 続編	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
2026年 1/17(土)	第18期 中医学研修講座 臨床の部 更年期症候群の漢方治療	一般財団法人 東方医療振興財団 gakkai@jptoho.or.jp (佐藤)	1	●	
1/18(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 煎じの保険調剤	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
2/7(土)	第18期 中医学研修講座 臨床の部 耳鼻科	一般財団法人 東方医療振興財団 gakkai@jptoho.or.jp (佐藤)	1	●	
2/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) がんセンターの漢方治療	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	
2/22(日)	令和7年度 薬学生涯研修講座 運動や不活動に対する骨格筋適応の分子メカニズムとサルコペ ニア	一般社団法人 静薬学会 05-4265-8763 (若林敦二)	2		
3/7(土)	第18期 中医学研修講座 臨床の部 精神神経科	一般財団法人 東方医療振興財団 gakkai@jptoho.or.jp (佐藤)	1	●	
3/15(日)	2025年度 日漢協漢方総合講座(第35回) 煎じ薬とエキス製剤の使い分け	一般社団法人 日本漢方協会 j.kampo@jeans.ocn.ne.jp (山内)	3	◎	

◎: 必須研修の対象となります。